

合意書素案朗読：

「アジア・太平洋出版連合」の設立に関する合意書

1992年11月1日に、東京国際ブックフェアにおいて、アジアにおける出版活動の推進と相互協力のためのフォーラムが開催された。ここに参加した以下に掲げる者は、標記組織の形成に合意した。

参加者

許 力以	中国出版工作者協会副主席
ディナ・N・マルホトラ	インド出版協会会長
ロザリ・ウスマン	インドネシア書籍出版協会会長
服部 敏幸	日本書籍出版協会理事長
キム・ナクジュン	大韓出版文化協会会長
ハズロム・ハロン	マレーシア書籍出版協会会長
N・T・S・チョプラ	シンガポール書籍出版協会会長
ダヤワンサ・ジャヤコディ	スリランカ出版協会会長
ウィリヤ・シリシン	タイ出版者・書店協会会長
アイゴレン・ディリム	トルコ出版協会会長
トラン・プー・ソン	シュナーサバ社社長(ベトナム国営出版物輸出入公社)

目 的

アジア太平洋地域の国々の出版者のそれぞれの代表者は、相互協力を通して出版活動を振興し発展させることを目的として、この会合を毎年開催するものとする。この目的を達成するため、われわれは本連合を設立した。本連合の活動は以下のとおりである。

- 1) 出版業界における若い人材の訓練と相互交流
- 2) 編集、製版、印刷、製本、製紙および流通機構における専門家教育の提供
- 3) 著作権思想の徹底的な啓発、普及および保護
- 4) それぞれの言語から他のすべての言語への翻訳者の教育
- 5) 共同出版の奨励
- 6) その他、随時会議において決定された諸事項

実務者会議

上記6点は、下記の手順によって設置される実務者レベルの小委員会が従うべき指針である。

- 1) 各国からの代表者は、実務者会議において働くために、各国の出版協会から会員1名を指名する。指名された者の氏名、住所、電話、ファックス番号は、1992年12月31日までに日本書籍出版協会の事務所に通知されるものとする。
- 2) 本実務者会議は、意思疎通の手段として書簡またはファクシミリを用いるが、必要と思われる場合には、会合を持つこととする。

以下の諸点が、おそくとも1993年の末までに決定されるものとする。

- A) アジア・太平洋出版連合（以下、APPA とする）の定款
 - B) APPA の事務局の設置場所の選定
 - C) APPA の提案を実現するための計画を策定し推進すること。これらの提案のための支出見積りを作成すること。および、これらの支出を補填するために必要な資金（会費）を徴収する方途。
 - D) すべてのアジア・太平洋地域の国々の出版協会に対して、APPA への参加を呼びかけること。
 - E) その他本連合の目的を達成するために必要な事項。
- 3) APPA は、1994年1月20日に開会される東京国際ブックフェアにおいて正式に設立される。

このフォーラムに出席した各国出版協会の代表は、これらの提案および実務者会議の設置に賛成した。各出席者は、1992年11月1日、日本国東京において、それぞれの国を代表して、以下に署名するものである。